



# 重誓寺報

平成18年4月

桜の時期もあっという間に過ぎてしまいました。まだまだいろいろな花が楽しめる季節です。当寺での蓮如上人五百回遠忌法要・住職継職法要から三年が過ぎました。その頃、山門横に植えた藤の木が、まだまだ幼木ながら花を咲かせています。かつて、重誓寺には蓮如上人お手植えの藤があったと伝えられます。

蓮如上人は当時、平易な言葉で仏法を伝えるために、たくさんのお手紙を

民衆に送られ、それが今でも御文章という形で受け継がれているのです。

様々な問題が起こる混迷の現代こそ、仏法が必要な時代ではないでしょうか。情報が多様化されている中で、少しでもそれをお伝えできればと、今回このような寺報を作りました。

蓮如上人れんにょしょうじん：本願寺第八代。今日の浄土真宗の礎は上人によって築かれたとも言えます。

御文章ごぶんしょう・・・お文ふみとも呼ばれ、蓮如上人が民衆に教化のため宛てたお手紙。聖人一流章、白骨章など



## 聴聞

浄土真宗においては一生涯かけて聞法（もんぼう）していくことが一番大切なことでもあります。

親鸞聖人は「一生涯かける聞法」を修行と味わわれたのでありましょう。

さて、浄土真宗では、仏法を聞くことを聴聞（ちようもん）といいます。聴も聞も「きく」と読みますが、その意味は少し違います。「聴」の方は耳をそばだてて一心になつてきくことであり、また足を運んでいくことであります。

それに対して「聞」は聞こえたということとあります。

重誓寺では毎月法座があります。どうぞ皆さままでご聴聞ください。

毎月 昼二時、夜七時三十分より

・五月二十日、二十一日（二十一日は昼のみ）  
宗祖降誕会法要

勤行 昼 教行信証 夜 正信偈  
講師 高澤 正文 師

・六月二十日  
常例法座

講師 平戸 昭乗 師

・七月二十日  
常例法座

講師 森田 浄心 師

・八月二十日  
常例法座

講師 石川 欣也 師

常例法座の勤行は、

昼 阿弥陀経 夜 正信偈

九月以降は追って御案内いたします。

## 第20回 花まつりこどもパレード

を大勢の花見客  
に見て頂きまし  
た。

桜満開の城北公園ではちんどん屋さんを先導に、こども達に引かれる象に乗ったお釈迦様



四月八日はお釈迦様の誕生をお祝いする「花まつり」です。  
旭区仏教会では毎年、区内各地で「花まつりこどもパレード」を開催しています。

二十回記念となる今年は、常宣寺（生江）〜妙見閣寺（中宮）を往復するコースをパレードしました。

式典では小学生漫才にも花を添えていただき、賑やかな花まつりとなりました。  
来年のコースは未定ですが、また御案内致しますので、是非ご参加頂きますようお願いいたします。



# 重誓寺落語会

平成十八年四月二十一日（金）

午後七時開演

出演・演目

桂 小春團治

「野崎詣り」

桂 出丸

「たいこ腹」

桂 福矢

「がまの油」

三味線

花登 益子



重誓寺落語会も、数えてみ  
ますと今回で八回目となり  
ました。

桂小春團治さん（当時は小  
春さん）には当初、現役僧  
侶作による真宗落語という  
まさにお寺で聞いて頂くお  
話でしたが、最近では自らの  
創作落語や古典を演じてい  
ただいております。

今回は「野崎詣り」という  
春團治師匠の十八番であり、  
これもまた楽しみでありま  
す。

桂出丸さんは今回で二回目、  
桂福矢さんは三回目となり  
お馴染みの顔となってしま  
した。

浄土真宗 本願寺派（西本願寺）じゅうせいじ 重誓寺

大阪市旭区中宮2-4-19 電話・FAX 06(6951)0090

<http://park6.wakwak.com/juseiji/>